

# 基本計画について

## 第1章 交通に関する現況

交通の視点から本市の現況を採り上げ、公共交通の利用者推移や自転車利用者の状況、まち歩きなど「歩く」取り組みの広がりを紹介するほか、自家用車利用者の拡大に伴い生じている環境や健康などに関する課題を提示。

<提示・紹介項目>

- 運輸部門におけるCO<sub>2</sub>排出量は政令市ワースト1(2015年)
- 過度な自家用車利用の状況
- 鉄道の利用者数は横ばい
- 増加傾向に転じる路線バス利用者
- 自転車利用の状況
- 交通事故の発生状況
- 少ない市民の歩行数
- 急激な高齢化の進展
- まちなかの再生に向けて
- まち歩き活動の活発化
- スマートウェルネスシティの推進

## 第2章 基本的な方針

課題の総括と今後の方針を6つのテーマに位置付け、市民の皆さんと一緒に考え、取り組んでいきたい行動を盛り込んでいる。また、この計画の目標と効果検証項目を設定したほか、市の施策の具体的な取り組みを紹介

### 超高齢・健幸都市

生涯にわたり健やかで幸せに暮らせるまち



【課題】

- 食生活や運動不足などに起因する生活習慣病の増加
- 健康寿命の延伸

【今後の方針】

- 多くの市民が参加・継続できる健康イベントの実施
- 公共交通の充実と利用促進

### 公共交通

誰もが移動しやすい公共交通の充実

【課題】

- 誰もが利用しやすい持続性のある公共交通の構築

【今後の方針】

- 都心アクセスの強化
- 広域交通との連携強化
- 都心部での移動円滑化
- 生活交通の確保維持・強化
- 市民や関係者による協働

### 環境負荷

過度なマイカー利用からの転換で人と環境にやさしいまち

【課題】

- 自動車移動に伴うCO<sub>2</sub>排出量の削減

【今後の方針】

- 低炭素型のライフスタイルへの転換
- パークアンドライドの推進

### まちなか活性化

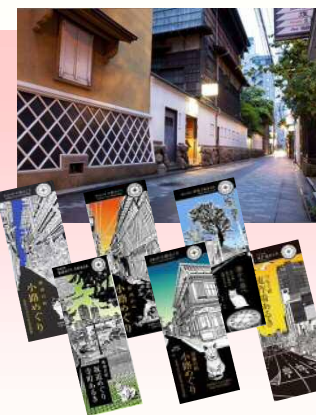
まちなかの魅力の再発見へ

【課題】

- 中心市街地の活力低下

【今後の方針】

- まち歩きマップの活用
- 公共交通の充実と利用促進



### 歩行

歩く人にやさしい道路環境の創出

【課題】

- 人にやさしい歩行空間の確保
- 全国平均を下回る市民の歩行数

【今後の方針】

- 歩道のバリアフリー化
- 歩くことが楽しい道路空間づくり

具体的な施策

【公共交通】

- ・ 持続可能な公共交通体系の構築
- ・ 新潟駅連続立体交差、高架下空間の整備
- ・ パークアンドライドの推進
- ・ バス待ち環境の整備

など

【自転車】

- ・ 自転車走行空間の整備
- ・ 駐輪場の整備
- ・ 放置自転車撤去の強化
- ・ 利用マナー啓発

など

【歩行】

- ・ まち歩きの推進
- ・ まち歩きマップ作成
- ・ 生活道路への通過交通の抑制

など